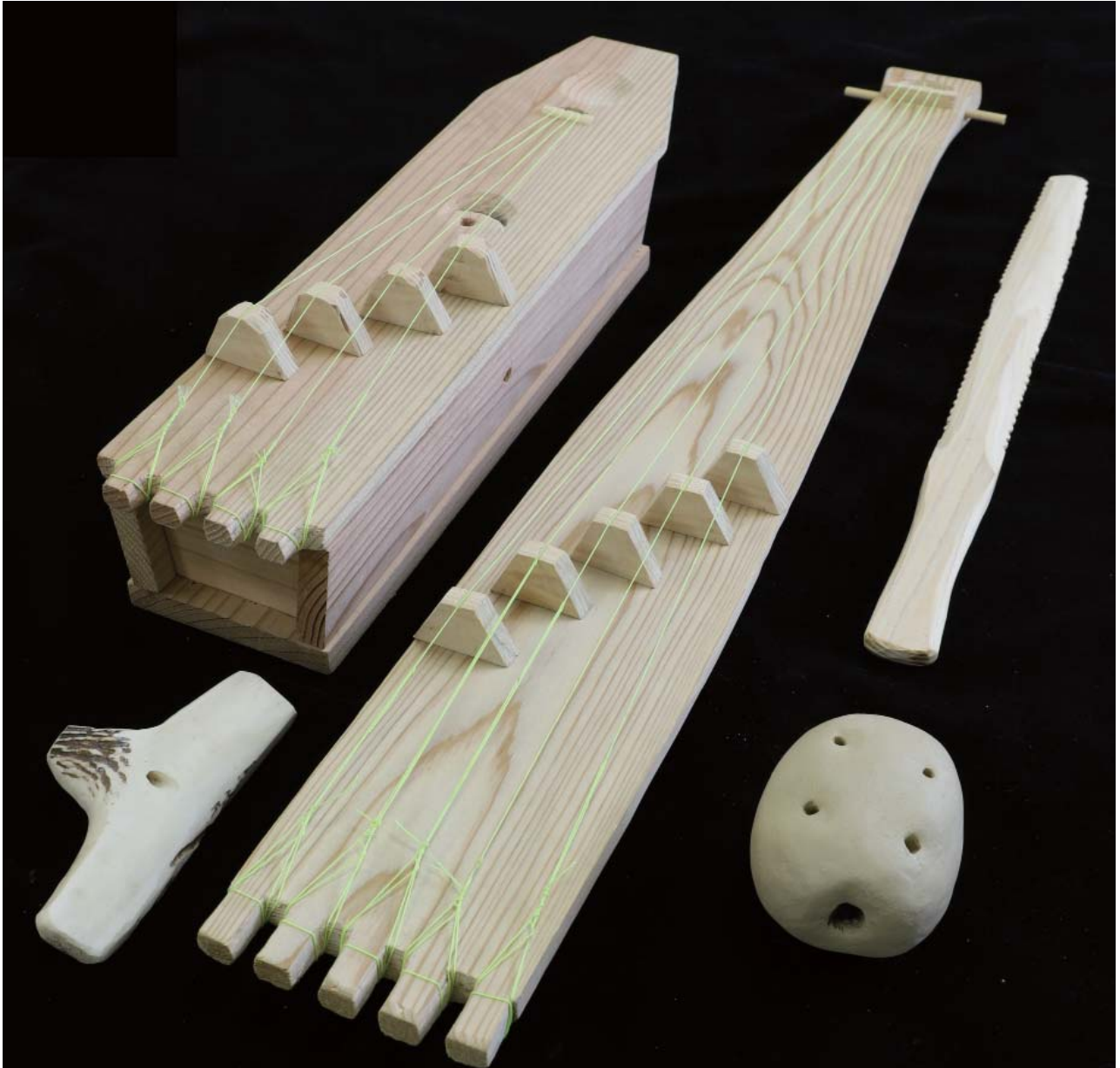


土の中からの音色



復元楽器（講師作成）

平成30年度 琴浦町寿大学歴史コース 第5回

日時 平成30年12月14日（金） 14:15～15:45

場所 まなびタウンとうはく3階第2会議室

講師 鳥取県埋蔵文化財センター 文化財主事 門脇隆志

○ 「土の中からの音色」講演内容

- (1) 人類と音楽、楽器
 - ・ 人類と音楽、最古の楽器
 - ・ 古代中国の音楽文化
- (2) 縄文時代の楽器 (?)
 - ・ 有孔鏝付土器、縄文琴、石笛
 - ・ 土鈴、土笛
- (3) 鹿笛
 - ・ 出土資料と民俗資料から
 - ・ 銘笛「大鷹」
- (4) 「弥生の土笛」(埴型土製品)
 - ・ 鳴る笛、鳴らない笛
 - ・ 土笛の分布と遺跡出土ココヤシ
- (5) 銅鐸
 - ・ 銅鐸の響き、込められた願い
 - ・ 埋納された銅鐸、忘れられた楽器
- (6) 弥生時代～古墳時代の琴
 - ・ 琴のタイプ、板、槽、棒づくり
 - ・ 青谷上寺地遺跡出土琴
 - ・ 謎の楽器、筑状弦楽器(棒づくりの琴)
 - ・ 琴と古代人
- (7) 埴輪の音楽隊
 - ・ 角笛、太鼓、四つ竹など
- (8) その他の楽器
 - ・ スリザサラ、鈴など
- (9) 古代人の音環境
 - ・ 遺跡出土動物骨等から
 - ・ 古代の和歌集に詠まれた音色
- (10) まとめ